

(申立人が15歳以上の場合)

受付印		子の氏の変更許可申立書	
		(この欄に申立人1人について収入印紙800円分を貼ってください。)	
収入印紙	円		
予納郵便切手	円	(貼った印紙に押印しないでください。)	

準口頭	関連事件番号	令和	年(家)	第	号
-----	--------	----	------	---	---

札幌家庭裁判所 御中	申立人 (15歳未満の場合 は法定代理人 の記名押印)	<input type="checkbox"/> 申立人法定代理人親権者
令和 ○年 ○月 ○日	乙野太郎 印	

作成年月日

□に当てはまる場合は、✓してください。

添付書類	(同じ書類は1通で足りません。審理のために必要な場合は、追加書類の提出をお願いすることがあります。)
<input checked="" type="checkbox"/> 申立人(子)の戸籍謄本	<input checked="" type="checkbox"/> 父・母の戸籍謄本
<input type="checkbox"/>	

子の現在の本籍地
('丁目'や'番'等も略さず記入してください。)

平日の日中に連絡のつく番号を
記入してください。
(携帯電話可)

子の現住所
(裁判所から連絡がとれるよう
に正確に記入してください。)

子の氏名

申 立 人 (子)	本籍	都(道) 北海道
	住所	〒○○○-○○○ 日中の連絡先電話番号 ○○○(○○)○○○ 北海道○○市○○町○番○号 ○○アパート○○号 (方)
	フリガナ 氏名	オツノ タロウ 乙野太郎 昭和 平成 ○○年 ○月 ○日生 令和 (○○歳)
	本籍所	※ 上記申立人と同じ
	フリガナ 氏名	昭和 平成 年 月 日生 令和 (歳)
	本籍所	※ 上記申立人と同じ
フリガナ 氏名	昭和 平成 年 月 日生 令和 (歳)	
☆ 法定代理人 (父・母 後見人)	本籍	都道 府県
	住所	〒 - 日中の連絡先電話番号 () (方)
	フリガナ 氏名	フリガナ 氏名

(注) 太枠の中だけ記入してください。※の部分は、各申立人の本籍及び住所が異なる場合はそれぞれ記入してください。
 ☆の部分は、申立人が15歳未満の場合に記入してください。

申 立 て の 趣 旨	
※	申立人の氏（ 乙野 ）を ^① 母 _{2 父} の氏（ 甲野 ）に変更することの許可を求める。 3 父母

子の現在の名字

入りたい戸籍

(注) ※の部分は、当てはまる番号を○で囲み、()内に具体的に記入してください。

入りたい戸籍の名字
 (子の現在の名字と同じであっても記入してください。)

申 立 て の 理 由	
父又は母と子が異なる氏になった理由	
※	<ol style="list-style-type: none"> ① 父母が離婚したため 2 父又は母が結婚したため 3 父又は母が養子縁組して氏が変わったため 4 父又は母が養親と離縁して氏が変わったため 5 父による認知のため 6 父(母)が死亡後、母(父)がもとの姓に戻った(復氏した)ため 7 その他 ()
申 立 て の 動 機 (理由)	
※	<ol style="list-style-type: none"> ① 母と暮らしていく上で母と同じ氏で同じ戸籍の方が便利だから 2 父と暮らしていく上で父と同じ氏で同じ戸籍の方が便利だから 3 入園、入学のために必要があるので 4 就職のために必要があるので 5 結婚のために必要があるので 6 その他 ()

父母の離婚によって親子の戸籍が別々となった場合

1～6に該当しないときは、これを選択の上、括弧内にその事由を簡単に記入してください。

母と子が同居生活をしている場合など

1～5に該当しないときは、これを選択の上、括弧内にその事由を簡単に記入してください。

(注) 太枠の中だけ記入してください。 ※の部分は、当てはまる番号を○で囲み、父又は母と子が異なる氏になった理由の7、申立ての動機の6を選んだ場合には、()内に具体的に記入してください。